

令和2年(2020年)1月27日

越谷市民が作った新しい地図「こしがやエモいマップ」(冊子・動画)を作成

越谷市では、『“こしがや”のライフスタイル』をテーマに、冊子や映像を制作し、その魅力を市内外に発信しています。

このたび、「誰だって、心に自分だけの地図を持っている」をテーマに、越谷市民の心に強く残る場所とそこにまつわる物語を集め編集した、新しい地図「こしがやエモいマップ」(冊子・動画)を制作しました。(※「エモい」とは、英語の「emotional」に由来し、感情に訴えかける心の動きを表す言葉です。)

制作にあたっては、子育てサロンの参加者、市内の大学生、越谷レイクタウンで新しくできたコミュニティ団体など、「こしがや」に暮らし、「こしがや」を楽しむ市民に向けて、ワークショップを全9回開催しました。また、駅やショッピングモールその他飲食店・カフェなどでアンケートを実施し、200名を超える市民の声を集めました。また、「こしがやの未来を創る魅力宣伝大使」としても活動する、モデル・商品プロデューサーの益若つばささん、元競泳日本代表の星奈津美さん、大相撲幕内力士の阿炎政虎さんに取材を行いました。

越谷市民の私的な想いが集まった新しい地図「こしがやエモいマップ」で、まちと関わる市民一人ひとりが描く“こしがや”の魅力をプロモーション展開していきます。

●冊子編

集まったエモいスポット(場所)を4つのテーマ、「テンアゲ」(喜び)・「はじめて」(驚き)・「サバイボ」(鳥肌)・「チルアウト」(癒し)に分類、ランキング化して、エピソード(物語)とともに掲載しています。また、ランキングに登場するスポット(場所)を掲載した越谷市全図(B3判地図)を綴じ込みました。さらに、市民が執筆したコラムや「こしがやの未来を創る魅力宣伝大使」が語る特集ページなど読み応えのある内容にしました。

1. 配布部数 5,000部(A4判・カラー印刷)
2. 配布期間 2020年(令和2年)1月21日(火)～ ※なくなり次第終了
3. 配布場所 東武スカイツリーライン 北千住駅(中央改札口)、新越谷駅、北越谷駅
東武東上線 池袋駅(北改札口)
イオンレイクタウン
越谷市役所観光課窓口(第三庁舎4階)
※池袋駅での配布は、2月3日(月)～3月1日(日)



●動画編

市民と「こしがやの未来を創る魅力宣伝大使」がそれぞれ思い描くエモいスポット(場所)とエピソード(物語)をリズミカルに紹介するスピード感溢れる映像を制作しました。映像はYouTube(動画共有サービス)で公開するとともに、東武鉄道(株)で2017年に登場した新型車両(中目黒から南栗橋間運行)のトレインビジョンおよびイオンレイクタウン kaze のデジタルサイネージで放映し、首都圏住民に向けてPRをします。

- ・放映期間 (1) YouTube : 2020年(令和2年)1月17日(金)～全編公開
 - (2) 東武鉄道(株)トレインビジョン・イオンレイクタウン kaze デジタルサイネージ
 - ・「テンアゲ」編 2020年(令和2年)2月3日(月)～2月9日(日)
 - ・「はじめて」編 2020年(令和2年)2月10日(月)～2月16日(日)
 - ・「サバイボ」編 2020年(令和2年)2月17日(月)～2月23日(日)
 - ・「チルアウト」編 2020年(令和2年)2月24日(月)～3月1日(日)
- ※動画編(YouTube版)については、こちらからご覧になれます。

